

年末年始の過ごし方について

新型コロナウイルスの感染が全国的に拡大している中、いつもと違う年末年始に入ろうとしています。

佐賀県内ではこれまでに400人を超える方の感染が確認されていますが、佐賀県の感染状況は、医療関係者の皆様のご尽力と県による幅広い検査のおかげで、現在のところ封じ込めはできており、都市部の感染拡大状況とは様相が異なるものとされているところです。この状況を保っていけるかどうかは、この年末年始の過ごし方が非常に大事になってきます。

帰省を考慮しておられる方、帰省するご家族を受け入れる方、帰省前の段階から徹底した感染予防と体調管理を行い、感染リスクの高い場所に行かないなど、帰省に対しての備えをお願いします。少しでも体調が悪い場合は、大変恐縮ですが、帰省自体を控えていただくようお願いします。また、帰省先に高齢の方など重症化リスクが高い方がいらっしゃる場合は、宿泊はホテルや旅館を活用することなどもご検討ください。

年末年始に家族や友人と会食などを予定されている方、マスクの着用や換気の徹底など、感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫を取り入れていただくようお願いします。

市民の皆様、新型コロナウイルスは誰が感染してもおかしくない状況になってきています。年末年始も気を緩めることなく、これまで取り組んできた感染予防対策を徹底し、この難局を乗り越えていきましょう。

令和2年12月24日

鹿島市長 樋口久俊

新型コロナウイルス感染症に感染された方やその家族、濃厚接触者、帰省された方が、個人情報詮索、偏見による嫌がらせ、噂話を流布されるなど人権侵害に当たるような事例が県内で確認されています。

市民の皆様には、感染予防を徹底していただくとともに、人権侵害につながるような行為は、決してないようよろしくお願いします。